

「分析支援プログラム」を活用した効果的な取組事例

【杉戸町教育委員会】

1 学校 小学校

2 ねらい

本校のデータから、分析支援プログラムを利用し、各教科ごとに課題を見だし、手立てを策定する。

3 各教科の取組

国語

(1) 分析支援プログラムで分析した結果

話の中心を的確に聞く、叙述を基に想像して読む、文章の内容を的確に読む、段落相互の関係を考えて読む、相手や目的に応じて書く上で必要な事項を整理する、目的や必要に応じて事例をあげて書く、主述の関係について理解しているの項目に課題があることがわかった。

(2) 分析結果を基にした手立て

- ①的確に「聞く」聞き方を身につけさせるために、朝の1分間スピーチ、ニュース発表、校長講話の大切なところのメモなどの活動を行う。
- ②「読む」活動の充実のために、読み聞かせ活動、読書タイム、月間などの充実を図る。家庭での読書の充実のために、読書の宿題を与える。
- ③「書く」活動の充実、書くことの能力の向上のために、ミニ読書感想文、総合、社会などの他教科での書く活動の充実。
- ④校内課題研修の充実

社会

(1) 分析支援プログラムで分析した結果

方位、関係諸機関の連携、役割、ゴミ、昔の人々、地域の伝統行事、八方位と自分たちの町の地理的位置、県の農業、47都道府県の項目に課題があることがわかった。

(2) 分析結果を基にした手立て

- ①自分たちの町、地域に興味と関心を持たせるため、特徴的な取り組みである「古代祭り」についてテーマを持たせ調べさせ、祭り自体にも一人一人に役割分担をし、責任を持って取り組ませる。
- ②埼玉県のことや47都道府県については、情報機器を活用し、視覚からとらせえさせる。また、授業前5分間を使いミニテストを実施する。子どもたちの係の中にクイズ係等を作り、クイズを募集させ、子どもたち同士でクイズ大会を実施させる。
- ③年間指導計画を本校の実態に合わせて見直しを図る。社会科見学、単元配当などをもう一度精選する。

算数

(1) 分析支援プログラムで分析した結果

少数の除法、図形、平行四辺形の作図、折れ線グラフ、二次元表の意味、図と式の関連、二つの数量について表から見つけるに課題があることがわかった。

(2) 分析結果を基にした手立て

- ①題意をとらえられるような問題の読み方（問題へのマークの仕方など校内で統一していく）を発達段階に応じて指導を充実していく。
- ②学び方をよりいっそう身につけさせる。1時間の流れを校内で統一していく。
- ③学習形態を多様化していく。（習熟度別、TT、少人数指導などの形態も含めて）担任外など空き時間の教員も計画的に授業の支援をしていく。
- ④視聴覚、情報教育機器、具体物、半具体物を利用し、視覚に訴えたり、操作を通した

- りなど、一人一人の学びのニーズに合わせる。
- ⑤家庭学習の充実。その子にあった課題の設定と家庭への協力の依頼。

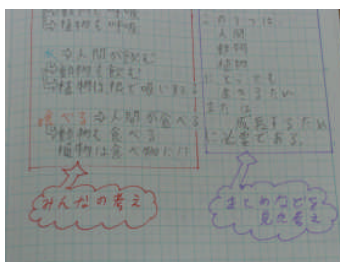
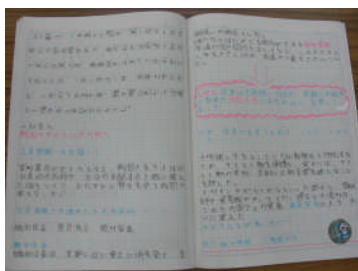
理科

- (1) 分析支援プログラムで分析した結果
幼虫の食べ物、月、風の強さ、金属と水の温まり方に課題があることがわかった。
- (2) 分析結果を基にした手立て
- ①実験、観察の充実。予備実験やそれまでの資産を残して次の学年、クラスにつなげていく。準備等も学年で行い効率化を図る。
 - ②ノートの書き方やワークシートを工夫することにより、書く時間を短くし、観察、実験の時間を多く確保する。
 - ③言語活動の充実を図る。発表は話形を作り、まとめ方は、書き方のパターン化をして書くことをより簡便にする。

4 成果と課題

- (1) 成果
- 子どもたちに考える場を多く設定したことにより、活用力が少しではあるがついている。
 - 担任、少人数担当教員の努力、サマースクールや個別指導により、習熟の遅れている児童の学力が向上した。
 - 教師間のチームワークがよくなってきた。
 - 家庭学習の質が上がってきた。

【学習ノートの例】



- (2) 課題
- ▲学校全体としての学びの統一を図る。
 - ▲日々の生活の中から子どもたちに自ら考える活動を多く取り入れる。
 - ▲年間指導計画の見直しと充実
 - ▲日々の授業の充実を図る

昨年度に比べ、各教科とも少しずつ向上は見られた。個人差が大きくなってきていることは否めない。本校の特徴として、活用力に課題がある。そのため、

- ①学習のめあてをとらえさせ、見通しをもたせる。
- ②しっかり文章を読み取らせ、必要な情報を正確にとらえさせる。
- ③しっかりと話を聞かせ、わからない点を理解させる。
- ④自分の考えを自分の言葉で表現させる。最後までねばり強く課題に取り組ませる。
- ⑤授業の最後に、本時のねらいを必ず振り返らせる。
- ⑥基本的な指導の見直しと充実

このようなことを大切にして、より一層の学力向上に向け、全校で取り組んでいく。